

昇降機業界で活躍する女性の紹介

Ele-Komachi  エレ小町 No.2

1. プロフィール

名 前：西田 かおり
 な ま え：にしだ かおり
 会 社 名：横浜エレベーター株式会社
 所 属 部 署：技術部
 職 種：営業設計
 入 社 年 度：2004年度



2. 担当業務について

私の担当業務は設計事務所やゼネコンとの打合せに必要な客先向けのエレベーターの図面を作図することです。また、エレベーターの乗場やかご等のデザイン決定のための図面も作図します。

建物の計画の初期段階でお客様がどのようなエレベーターを希望しているのか、その用途に合った大きさや仕様を考慮し、計画中の建物にはどのようなエレベーターの納まりが最適か作図をしていきます。

私が作図した図面をもとに、機械部品や意匠部品に関しては機械設計が、電気関係に関しては電気設計が担当し設計されます。そして、設計が終わると必要な部品が次々と製作されていき、建物内に取付けられてエレベーターとなります。私の担当業務において打合せ不足や問題点が解消されていないと、後で大きな問題となってしまいます。慎重かつ細かい点に注意を払った作図が求められます。

大学では建築を勉強し建築設計が専門なので、入社後は機械図面や機械構造を理解することや、電気との関連に苦労しました。しかし、実際にエレベーターが完成

し、多くの人に利用されている所を見ると充実感とやりがいを感じます。

3. 趣味など

旅行が好きであちこちへよく出掛けます。建築が好きで建物を見るのが楽しみの1つでしたが、入社してからはそれまで気にしていなかったエレベーターを見る楽しみも増えました。特に海外では面白いエレベーターが多いので、じっくり見て写真を撮っていると不思議がられたりすることもあります。リフレッシュをしつつ仕事へ向けて英気を養う時間にもなります。

4. 読者へのメッセージ

入社時から現在まで当社では技術職に女性は私しかいません。そのような状況ですが、女性だから仕事がやりにくいと感じたことはありません。かえって珍しさから、社内外の人によく覚えていただき助かっていることが多いと感じます。人により働き方はさまざまで、女性だからと特別に考える必要は無いと思います。男性でも家事・育児や介護のために、ライフワークバランスに悩むこともあるはずです。

仕事が忙しい時は、男性社員と変わりなく残業もします。仕事に関する情熱は結婚後も変わりません。そのように働けることは、上司や先輩・同僚、夫に恵まれていると感謝しています。

5. 上長のコメント

一級建築士を取得している男まさりの実力で、建築会社との打合せ等、今まで以上に力を発揮してもらいたいと思います。また、女性目線による今までにないエレベーター意匠設計の提案等、活躍の場を増やしてくれることを期待しています。